

	チェック項目	回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい 29 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0	●4人の日があったりするので少し狭い感じがする	
	2 職員の数や専門性は適切であるか	はい 30 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 1	●今は4人しかいらっしゃらないので先生が風邪やインフル・コロナになったら、やっつけられるのが不安 ●一人一人に手厚くサポートして頂いています●ホーテジプログラムがどのようにプログラムに入っているかわからない	ご心配おかけして申し訳ありません。紹介が遅れましたが、昨年9月より本館から2名の保育士が応援に来ています。また、2月から新スタッフが1名加わりました。さらに4月にはY先生が有休明けで復帰する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。ホーテジプログラムに関しては保護者の方に伝わりやすくするよう、改善します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境+1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	はい 28 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画-2が作成されているか	はい 30 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0	●毎々に支援してくれています●ニーズについては深く理解していただいておりますが、客観的に分析されているかは私にはわかりません（判断できない）	分かりにくい難しい質問にも丁寧に回答くださり、ありがとうございます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい 26 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 4	●連携ができています●私の知識不足（ガイドラインをよく理解していないため）まだ判断できない状態です。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0		
	8 活動プログラム-3が固定化しないよう工夫されているか	はい 28 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 0	●毎回様々な工夫がされていて子供も楽しみながら活動しています●まだ始めたばかりなので判断できない状態です●子どもの発達段階に合わせていつもいろいろな内容を支援してくださっているように感じます。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	はい 7 どちらでもない 7 いいえ 6 わからない 11	●これがあると嬉しいです。友達とどういった交流をしているのか知りたい	今後は視野に入れていきたいと思っております。お通いの園との連携をしたら行っていますのでお声掛けください。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0	●フィードバックが細かく、目からウロコの情報が多くうれし	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のならいや支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	はい 29 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング-4等）が行われているか	はい 16 どちらでもない 5 いいえ 2 わからない 8	●こちらが求めているとはっきり言ったことがないので特に毎回はいいのかわからない	プログラムとしてはありませんが、個別に対応させていただきます。プログラムについて今後はお申し込みで実施する予定です。ご案内はもう少しお待ちください。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい 30 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0	●利用後の説明の時に毎回相談に乗っていただきありがとうございます。短い時間の中での的確なアドバイスをして頂き助かっております●保育園や家出の悩みを伝えると話を聞いてくれて、より良い援助を考えた次の時に支援してくださったりアドバイスをもらっています。●毎回、活動内容の報告をいただいております。	「おしゃべりルーム」も始めました。ぜひご利用ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	はい 3 どちらでもない 9 いいえ 10 わからない 9	●父母の会等はないが、掲示板などで情報交換ができるようになっています。●保護者同士の意見交換は興味があります	色々なアイデアをください！よろしくお願いいたします。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	はい 24 どちらでもない 7 いいえ 0 わからない 0		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい 24 どちらでもない 7 いいえ 0 わからない 0	●できていない事もありのままだに伝えてほしい	意思の疎通、情報伝達はとても大切なことと考えています。しっかりと正しい情報が保護者の方に伝わるよう、努めてまいります。
非常時等の対応	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	はい 19 どちらでもない 4 いいえ 1 わからない 7	●コロナもあってか、そういう情報を知る機会がなかった。今後何か行事があると嬉しい	今年度はブログの発信回数が例年に比べて少なくなりました。次年度は改善していきます！自己評価の結果は毎年2月下旬にホームページと紙面配布で公表しています。ご覧いただけましたら幸いです。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0		
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	はい 31 どちらでもない 0 いいえ 0 わからない 0		
満足度	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい 30 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0	●避難訓練をまだ体験していないため	まだ入所されたばかりの方は毎年2回の訓練がありますので次年度からよろしくお願いいたします。
	22 子どもは通所を楽しみにしているか	はい 29 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0	●毎日のように「ステラキッド」と言うのでこちらも覚えてきたと思う●いつもありがとうございます●行き止りもなく楽しそうに活動しているようです●楽しそうに通っています●プログラム内容、子どもに合わせて支援していたりするのでとても楽しく満足しております●休みの日もカードに行きたい。次はいつなの、と言うくらい楽しみにしています。●子どもの興味をもつような課題を提供していただいているので楽しみにしている。教室に入るの嫌だった時も柔軟に対応していただきありがたかったです。●すごく楽しそうに活動しております。●とても楽しみにしています。ステラでやったことを家でもやってみたりと、楽しんでいます。	ご多忙中、ご記入ありがとうございました。頂いたコメントの一つひとつを無駄にすることの無いよう今後も自己研鑽に励んでまいります。ありがとうございます。心から感謝申し上げます。
	23 事業所の支援に満足しているか	はい 30 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0	●とてもいいフィードバックが行われ安心して預けられる●毎回「こんなことができました」と聞くのが嬉しい●子どもに合わせた内容や興味のあるものを提供するなど工夫をして支援していただいております●お休みの連絡など電話以外の（ネット）伝え方できれいいなと思っています●親子ともによりどころを頂いています。いつもありがとうございます。●いつも親身になって支援してくださるのでとても助かっています。	

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、備わっている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がいの特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることと想定されている

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。